

School Life in 千秋 Vol.2

令和4年度入学式

4月6日木曜日に令和4年度の入学式が行われました。残念ながら、新型コロナウイルス感染防止のため、在校生はクラス代表者のみの出席となりました。拍手の中、クラス担任が先導し新入生228名が本校体育館に入場しました。

校長先生から、新入生へ入学の許可が行われ、式辞では、120年を超える歴史を持つ本校で学ぶことができることへのお祝いと県内最高倍率の難関を突破し合格をした生徒たちに対する期待の言葉、保護者の方々には、三年後には、「北高で学んでよかった。」と心から思っていたいただけるような学校にしていく決意が伝えられました。

新入生代表の誓いの言葉では、秋田北高校の伝統の担い手として学校生活に取り組むこと、保護者の方々には卒業時に大きく成長した姿を見せたいとの思い、校訓である「自求真善美」の精神を体現するという言葉がありました。

続いて生徒会長から、「あげまき」とは日本古来の組紐の結の一つで、決して解けぬことから、生徒・教師・保護者・同窓生の強固な絆と、全校一致の精神を象徴していること、本校の校訓「自求真善美」が自らの真理を求め、熱心に学び、己の知性・品性・感性を磨き上げることが求めていることが紹介され、共に新たな北高の歴史を築いていこうという歓迎の言葉がありました。

新入生228名の千秋中島町での学校生活が素晴らしいものになることを期待しています。

